

神戸市感染症発生動向調査週報

平成27年6月3日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第22週 2015年 5月 25日 ~

2015年 5月 31日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ							1	6	1	8					1	1		1	1		1	1			1					

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～						
RSウイルス感染症																														
咽頭結膜熱	8		3		2	1	1	3	1	19	1		8	1	1	4	1		2			1								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	6	5		3	7	1	10	31	70			2	4	5	10	11	7	14	5	2	8							2	
感染性胃腸炎	22	11	12	8	34	11	41	57	27	223	3	18	36	23	13	28	18	14	12	12	11	20	2						13	
水痘	2			1	1		6	2	2	14	1				1	1		2	3	2	2	1							1	
手足口病	31	2	2	5	9	2	10	25	16	102		7	23	24	17	16	5	4	4	1		1								
伝染性紅斑	7				2				6	15		2	2		3	3	2		2		1									
突発性発疹	2	2	3		3	1	3	3		17		9	5	3																
百日咳																														
ヘルパンギーナ	4					1	2	7	1	15		2	4	2	1	1		1			1	2								1
流行性耳下腺炎					2			1	1	4				1			1	2												

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の患者が増加しています。この病気は小児に多い感染症で、感染すると2～4日の潜伏期間後に咽頭熱や発熱、倦怠感、頭痛などの症状が現れます。まれに、急性糸球体腎炎やリウマチ熱などを併発し重症化することもあります。例年、冬季に多い病気ですが、今年は例年と比較すると、年の初めから患者数が多くなっています。原因のA群溶血性レンサ球菌は、感染者の唾液や鼻汁への接触あるいは飛沫により感染します。また、汚染された食べ物から集団感染することもあります。治療は抗菌薬により行います。手洗いやうがいにより心がけ感染予防に努めましょう。

眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～		
急性出血性結膜炎																															
流行性角結膜炎			2					1		3															2					1	

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区○カンピロバクター腸炎1例:10代女(6102)
 中央区○アデノウイルス感染症2例:0～4歳男(6301)
 兵庫区○アデノウイルス感染症1例:0～4歳男(6402)
 北区○アデノウイルス感染症3例:0～4歳女、5～9歳男女(6505)
 北区○マイコプラズマ感染症1例:0～4歳女(6505)
 西区○ロタウイルス感染症2例:年齢・性別不詳(6903)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は13人(うち潜在性結核感染症0人)です。

【市内の感染症の状況】

注意報および警報水準の感染症はありません。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向 \[検索\]](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2015年6月3日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 A型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2015年5月17日	2015年5月25日	2015年5月27日	/	血清IgM抗体の検出	全身倦怠感、黄疸、肝機能異常	経口感染	

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 日本紅斑熱)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	2015年5月1日	2015年5月1日	2015年5月1日	/	PCR法、ペア血清での抗体陽転、血清IgM抗体検出	発熱、刺し口、発疹	動物・蚊・昆虫等からの感染	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 後天性免疫不全症候群)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	/	2015年5月13日	2015年5月20日	無症候性キャリア	PA法 WesternBlot法	/	性的接触	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2015年5月18日	2015年5月25日	2015年5月26日	早期顕症梅毒I期	RPRカードテスト TPHA法	扁平 コンジローマ	性的接触	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2015年5月23日	2015年5月24日	2015年5月27日	/	血液培養法	発熱、嘔吐、菌血症	不明	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	80代	2015年5月17日	2015年5月20日	2015年5月21日	/	血液培養法	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎、中枢神経症状	乾癬	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2015年5月8日	2015年5月8日	2015年5月21日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (便、大腸粘膜組織)	大腸粘膜異常所見	性的接触	

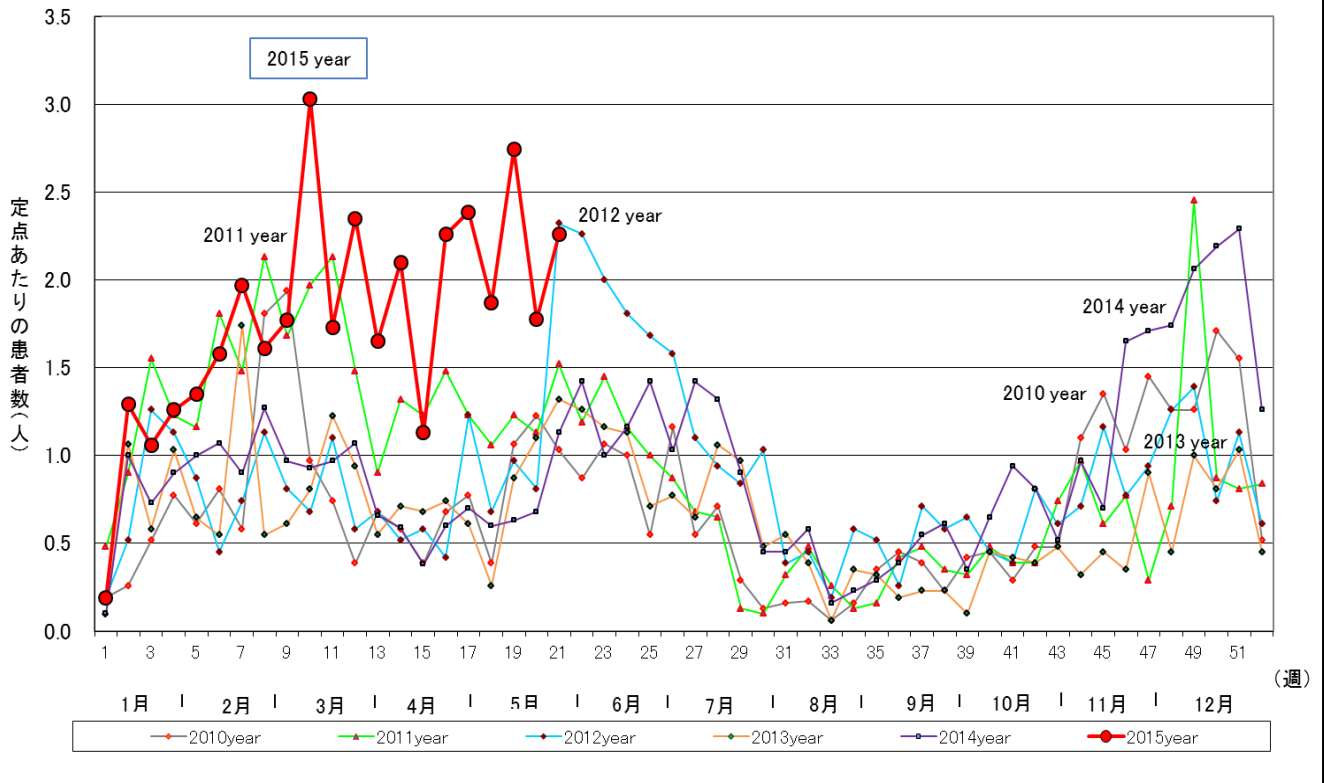
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2015年5月20日	2015年5月24日	2015年5月26日	/	血液培養法 免疫クロマト法 (髄液)	発熱、嘔吐、髄膜炎、菌血症	不明	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA16型	咽頭拭い液	須磨	2歳5か月男児 (5/27採取、39.1℃、手足口病、ヘルパンギーナ)

定点あたりのA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況



疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 18 週 平成27年4月27日

～

第 22 週 平成27年5月31日

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

